

あごにいくつも切りきずを作った二男の顔があった。タオルで我が子の血をふいてくれた奥さんに挨拶するのもしどかしく、私は、「どうしたの」と聞いた。

「僕が悪いんだよ。自転車なのに右側を走っていたから」。

正裕はそれだけ言った。後から聞いた話だと、正裕は無灯火のうえ右側を走り、相手も無灯火。ちょうどカーブで衝突し、相手は機敏に飛び降り、我が子は歯とその下の骨が飛び出し、歯科医師の話によると、開院以来初めての大けがだそう、万一手術が失敗すると顔が變形すること、折る様な気持で一晩寝ずの看病だった。ほんとうに運よく手術は成功した。

この事故を機会に、我が家ではいつそう事故に対して敏感になった。今まで他人事に思っていたものが、現実として我が身に迫った今、自己防衛のため気分を新たにしなければならぬ。二男にしても、ルール違反はしな

## 私たちの自転車検定

所野小学校六年 宮川 香



宮川 香さん

五年生のとき、先生が、「所野小が自転車の安全指導指定校になりましたので、しっかりやりましょう」と、おっしゃいました。

私は、何がなんだかさっぱりわかりません

いと約束してくれた。余程その一瞬が恐ろしく、また、痛かったのだろう。長男も宇都宮の高校に通うのに駅まで自転車だが、必ず十分の余裕をおいての登校である。例え途中でバンクしても電車の間に合う時間家を出て行く。子供は子供なりに考え、親の何十回の言葉より、体験した事を生活に役立てると思う。私達夫婦も、時間に制限があるときは、早目に出かけたり、また精神的にいららしないので運転するよう心がけている。二男の事故後、今まで以上に家族全員気をつけて、二度とこの心配を繰り返してはならないと思う。

○精神的、時間的に余裕のある毎日

○ルールに違反しない毎日

○交通ルールを相手の立場になって考える

我が家では、あと数か月に、主人は二十年、私は十五年の無事故無違反が受けられる。二人とも運も良いのかもしれない。とにかく、この記録更新にがんばっている毎日です。

でした。だって、その時は、自転車の乗り方のきまりなんて、全く知りませんでした。

二人で乗ってはいけない、手ばなしでもだめということくらいしかわからなかったからです。

そんな話を突然聞いた私は、どうしてこんなむずかしいものにあたってしまったのかと、内心はおもしろくありませんでした。だけど、いざ勉強してみると、よく自転車に乗っている私たちでさえ、「アッ」と驚くようなことばかりでした。

こんなに何も知らないで乗っていたなんて、危険だらけでよく事故にあわなかったんだな

、と今更ながらこわくなりました。

研究授業では、今まで知らなかった合図を出しての左折、右折、発進、停止の仕方や道路の直進、横断の方法などを教えてもらいました。日光署のおまわりさんたちが来て、信号機を使って、交差点の渡り方、停止の合図や、確認の仕方などの訓練もしました。

その訓練で、私は乗り方をよくおぼえましたが、一つだけ感じたことがあります。それは、信号機を使っていますが、車は全く通りません。ほんとうの道路では、いやというほど車が通っているのです。そこでは当然交通事故が起こることも考えられます。

授業のとき、先生から見せていただいた交通事故件数のグラフでは、小学生で自転車走行中の事故が一番多く、五〇パーセント以上だったことを記憶しています。そのことから、道路の交通状況に応じた、正しい乗り方ができなくてはなりません。それには、どんな場所にも、どんな事にも対処できるような技能の訓練が必要だということです。また、標識や表示の正しい知識もなくてはなりません。

そこで、私たちは放課後などを使って、正しい乗り方の練習にはげんでいますので、前よりはとてもうまくなりました。でも、まだ学校で行う自転車の検定試験に合格しないと、自由に道路は乗れません。

今度の検定試験日は九月十三日と、十四日です。毎日猛練習にはげんでいます。きびしい検定試験ですが、私たちの命がかかっていることですから当然だと思います。

所野小の児童が、一人でも多く正しい技能と知識をもって、自転車に乗るように心がけて、やがては日光市の人たちへと広がっていくことを望んでいます。そうすれば家族の人も安心だし、事故のない明るい町づくりになると思っています。

## 夜間の安全運転心得

### 安全運転心得

昼、夜を問わず、運転に慎重さが必要なことは言うまでもありませんが、特に夜間は次のような特徴があるため、より一層の心配りが必要です。夕暮れ時から夜間にかけての交通事故を防止するため、ドライバーの皆さんは次のような点に十分注意してください。

### ライトは早めにつけよう

薄暮の時間は、刻々とやみに向って時を刻むので、わたしたちが「まだ明るいから」と感じる以上に、実際には、暗い場合が多いのです。ライトは早めにつけましょう。

### スピードは昼間より控えめに

夜間は、視界が悪くなり、バックミラーやサイドミラーも見えにくくなります。運転に必要な視覚からの情報量が、昼間に比べて極端に少なくなり、速度感覚が鈍化し、その結果スピードを出し過ぎることになります。夜間は、昼間より控え目の速度で運転するようにしましょう。

### 見通しの悪い交差点やカーブでは合図を

見通しの悪い交差点やカーブの手前では、ライトを点滅したり、上向きにして、自分の車の存在を、対向車や歩行者などに知らせましょう。